

大学発スタートアップにおける経営人材確保支援（MPM）

2024年度採択事業者 調査報告書

2026年3月31日

Beyond Next Ventures株式会社

(1) 事業目的



課題

当社は、グローバルで高い事業成長を実現できるディープテックスタートアップに投資を行うVCとして、素晴らしい価値を秘めたスタートアップがグローバルな社会実装を実現すると共に、IPO等を通じたエコシステムへの利益還元を実現することが、エコシステムの持続・拡大に必要である。

そのためには、事業の基礎となる**シーズ及び研究者自体**の資質、そしてそれを成しうる**経営人材を含む経営チーム**の資質、また成功に向けて適切な**支援・ガイダンス役**が必要となる。
現状は、アカデミア周辺のエコシステムのみでは、ここが完結している事例は限られており、今回独自の取組として上記課題を補完することを目指す。

MPM以前の取組

シーズ及び研究者については、当社ファンド活動自体、特に昨年設立の3号ファンドでは、「グローバルでの成功」を志す研究者の事業化支援・投資を志向し、その視点から各地シーズの発掘に取り組んできた。

研究者については、2016年より独自発掘を始めると共に、2017年からスタートしたプロボノ型共同創業マッチング「INNOVATION LEADERS PROGRAM (ILP)」および2021年にスタートしたキャピタリスト伴走型の創業支援の仕組み「APOLLO」を通じて、数多くの経営人材を発掘・育成してきた。

MPMで目指す姿

- ・優れた個人のスカウト活動・個別紹介（および小規模説明会）を通じて、公募形式ではリーチできない経営人材のプールを構築し、創業に導く。
- ・当社の連携大学および各地の拠点都市・地域プラットフォームと共に、その優れたグローバルシーズ・研究者をPRすると共に、そこに挑戦する意欲を持った海外志向経営人材を数多く発掘・プールする。
- ・「テック領域にいるがディープテック未経験」「スタートアップ経営未経験」という方にも、副業型マッチングを通じて、より高いレベルでのすり合わせができたチームを創出する。

(2) 事業概要

実施項目	取組概要
①経営人材の発掘・育成	- 海外経験（留学、現地ビジネス、クロスボーダー他）のあるビジネスパーソンを発掘する - 募集経路には、グローバルSNSやグローバルコミュニティ等、海外に関わるチャネルを中心に活用する - 人選については、独自の起業家適性診断ツールを活用すると共に、当社HR支援担当および投資担当が経営人材としての適性を、面談を通じて判断する
②経営人材と大学等の技術シーズ・大学発スタートアップのマッチング機会創出	- 当社投資チームが、国内アカデミアよりグローバルな市場展開を目指すポテンシャルを持った有望シーズを発掘する - 経営人材は、上記シーズの中で評価の高い投資候補先シーズに対して、3か月の副業型プログラムを通じて伴走。創業準備を進めると共に、信頼構築および創業経営者候補としての適性を確認する（再契約・継続の可能性もある） - 上記事業化に向けた準備活動中は、当社HR支援および投資担当が伴走する
③経営人材として経営参画するための環境整備	当社投資担当が、リード投資家として健全な経営のガバナンスおよび経営者自身へのインセンティブが働くように、資本政策・資本構成等について助言を行うと共に、創業まで支援する
④取組内容及び実施結果等についての自己分析及び報告会等への参加	主たるKPI（出会い・関係構築・意思決定）に加え、該当チームが成長の道筋を進んでいるかを当社自身の指標で追跡をする。具体的には、該当チームに対する当社の初回・追加出資の実行である

(3) KPI

KPI	種別	目標値 (人/件数)	実績値 (人/件数)	備考
マッチング創出数				
イベントや個別紹介等の「出会い」に参加した経営人材の数		100	165	
「出会い」を経て、具体的な伴走支援等の「関係構築」に進んだ経営人材の数	SU創出	15	3	
	設立済みSUへの参画	5	3	
「関係構築」を経て、スタートアップの設立もしくは経営への参画等の「意思決定」に至った経営人材の数	SU創出	3	1	
	設立済みSUへの参画	2	1	
大学等の技術シーズを起点に、設立に至った大学発スタートアップの数	SU創出	1	1	
大学発スタートアップ支援数				
経営人材が関与することとなる大学発スタートアップの数	設立済みSUへの参画	5	0	